

ハンガリー政府観光局 ニュース 2013年4月23日 No 242

- **ブダペスト・カードがパワーアップ**
- **関空旅博 2013 (5月18日・19日)**
- **新たに21のホテルに格付け**
- **村上春樹の新作にリスト・フェレンツ感謝**
- **メディア情報: 昭文社「トラベルデイズ・ウィーン・プラハ・ブダペスト」**
- **コラム: 連載第5回「バス」**

●ブダペスト・カードがパワーアップ

今月から発売された**ブダペスト・カード**は、7つの美術館や博物館、1つの温泉に無料で入場できるなど、パワーアップしました。

使用可能期間: 2013年4月1日から2014年3月31日

種類と金額: 24時間(4,500HUF)、48時間(7,500HUF)、72時間(8,400HUF)

無料特典: ブダペスト市内の**交通局全路線**(王宮ケーブルとチェアーリフトを除く)、ブダペスト歴史博物館、アクインクム博物館、**国立西洋美術館、国立美術館、国立博物館**など7館(常設展に限る)、ブダ側とペスト側の歩行ツアー、**ルカーチ温泉**。

主な割引特典(カッコ内は割引率): キラーイ温泉(20%)、子供鉄道(50%)、エアポートシャトルバス(10%)、クルーズ船レゲンダ(20%)、リバーライドバスツアー(10%)、ビッグバスツアー・ホップオン・ホップオフ(30%)、シティーツアー・ホップオン・ホップオフ(20%)、ブダペストサイトシーイングツアーバス(20%)、シナゴーク(20%)、オペラ座ガイドツアー(20%)、キシュピパレストラン(30%)、マーチャーシュピンツェレストラン(20%)、レストラン・アストリア(30%)などなど。

購入場所: ブダペスト空港及び市内観光案内所、主な地下鉄駅、主要鉄道駅、ホテルレセプション。オンラインで購入の場合 5%オフ。**詳細:** <http://budapest-card.com/en/> (英語)



●関空旅博 2013

5月18日と19日の2日間、**世界に一番近い旅の博覧会「関空旅博 2013」**が関西空港にて開催されます。<https://tabihaku2013.com/>

会場: JR と南海の空港駅直結のイベント広場。**入場料:** 無料。

開催時間: 10:00-17:00。**海外旅行セミナー:** 5月18日
11:30-12:15 鷺の間「五感を満たすハンガリーの旅」



●新たに 21 のホテルに格付け

ホテルスターユニオンは、この度足下のハンガリー・ホテル・レストラン協会により国内 21 のホテルに格付けを行いました。新たに格付けされたホテルは下記のとおりです。

3 つ星	4 つ星
Alfa Art Hotel Budapest	Achat Premium Hotel Budapest Budapest
Cosmo Fashion Hotel Budapest	Best Western Hotel Hungaria Budapest
Erzsébet Szálloda Nyíregyháza-Sóstófürdő	Carat Boutique Hotel Budapest
Hotel Benczúr Budapest	Carlton Hotel Budapest Budapest
Hotel Gloria Budapest Budapest	Corso Boutique Hotel Gyula
Hotel Rózsa Csárda Hegyeshalom	Danubius Hotel Arena Budapest
(S) Boutique Hotel Sopianae Pécs	Gokart Hotel Kecskemét
(S) Club Dobogómajor Cserszegtomaj	Hotel Gottwald és Wellness Tata
(S) Gizella Hotel Veszprém	Hotel Historia Veszprém
(S) Promenade City Hotel Budapest	Hotel Mediterrán Pécs
Note:(S)=Superior	Szent János Hotel Szeged

この結果、登録されている 522 ホテルの内 45%に当たる 321 軒が新たな格付けを完了しました。

なお、ホテルスターユニオン(Hotel Star Union)は、加盟国におけるホテル業界の評価と品質を向上させるために設立され、ハンガリーを始めオーストリア、ドイツ、チェコ、スイスなど欧州 14 か国が参加しており、調和した共通のホテル等級区分方法により格付けを行うことによって、宿泊者に信頼される情報を提供しています。<http://www.hotelstars.eu>

●村上春樹の新作にリスト・フェレンツ感謝

4 月 23 日付の旅行業界紙 Turizmus Panoráma Bulletin 電子版は、村上春樹さんの新作小説『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』(文芸春秋)にハンガリー人作曲家リスト・フェレンツの「巡礼の年」が取り上げられ、この曲が爆発的に売れていることから、リスト・フェレンツが日本の春樹ファンに感謝しているであろう、と伝えています。

●メディア情報: 昭文社「トラベルデイズ」ウィーン・プラハ・ブダペスト

発行所: 昭文社

名称: 「トラベルデイズ」ウィーン・プラハ・ブダペスト

定価: 1,500 円 + 税

体裁: A5 版、352 ページ



●コラム:連載第5回「バス」

ハンガリーへの留学経験のあるペンネーム「カコ」さんによるブダペストでの生活体験をコラムにまとめていただき連載することにいたしました。

第5回「バス」

愉快的バス運転手のウワサを耳にしたのは、語学学校で一緒に勉強していたイタリア人の友人からであった。なんでもトラムが急に運転見合わせになったので代替バスに乗ったら、その運転手がとても面白い人で、車内放送で冗談を言いまくって乗客を和ませていたというのである。

私は俄かには信じられず、その人酔っぱらってるんじゃないでしょうね、と尋ねた。友人はすぐさま否定し「酒なんて飲んでるわけない、とても感じの良い運転手だった」と言った。そういえば日本でも、とある地方都市で「通勤通学お疲れ様です、明日の天気は雨ですが皆さんがんばりましょう」などと車内放送で延々としゃべり続ける運転手がいたなと思い出した。

とはいうものの、そんな運転手は滅多にいるものではない(正論を言えばそもそも運転に集中するべきであろう)。その日の気分にもよるだろうし、乗り合わせたらラッキーだろうなあというくらいに考えてほとんど忘れていたのだが、なんと一回だけ私もお目にかかることができた。

目撃スポットはブダ側のセール・カールマーン広場から王宮の丘をのぼって、ドナウ川を渡ってペスト側のデアーク広場までくっついていく16A番のいわゆる「城バス」である。王宮の丘から鎖橋を渡って街の中央部まで行くのだから、観光バスと似たようなルートを通る。王宮の丘のバス停から乗ったところ、なんと出発するやいなや運転手がガイドを始めたのである。今からカーブが多いですとか、鎖橋を通りますとか、対岸に見えるのは王宮の丘です、等々。すでに夕方に近くなっており、ライトアップされた王宮が輝いて見える。

そしてこの16A番バス、夕刻は渋滞に巻き込まれやすい。案の定、この日もペスト側に入った途端に進行がのろくなった。ただの道路なので大して観光名所もない。仕方がないからかどうなのか、運転手はしまいに信号待ちで止まったバスの隣にある店を紹介しはじめた。右手に見えますのは〇〇旅行代理店です、休みの計画はこちらでどうぞ。しょうもない解説に、乗客は皆笑ったりにやにやしたりしている。いっぽうでたまには「有益」な情報も入っていて、今まで気づきもなかったモニュメントや現代アートのモデルなどの豆知識も披露してくれた。

そのようにして運転手は、運転手席から見たブダペストをおすすめ分けて、ただの待ち時間のたいくつな景色を、いつもと違う風景に変えてくれたのだった。

なおこのバスにはもう一つ印象深い出来事があったのだが、それはまた後日。



ハンガリー政府観光局

facebook: <http://www.facebook.com/HungaryTravelClubJP>

Twitter: https://twitter.com/HNTO_JP

ヨーロッパカルテット ブログと facebook

ブログサイト: <http://www.europeanquartetblog.com/>

facebook: <http://www.facebook.com/EuropeanQuartet>

